

機器交換時のバックアップ&リストア(復元)方法

(「データ管理の達人」利用者)

1. 概要

本マニュアルは、機器交換時の達人シリーズのデータ移動方法について説明します。

2. 注意点

以下の条件下では、リストア(復元)が行えません。

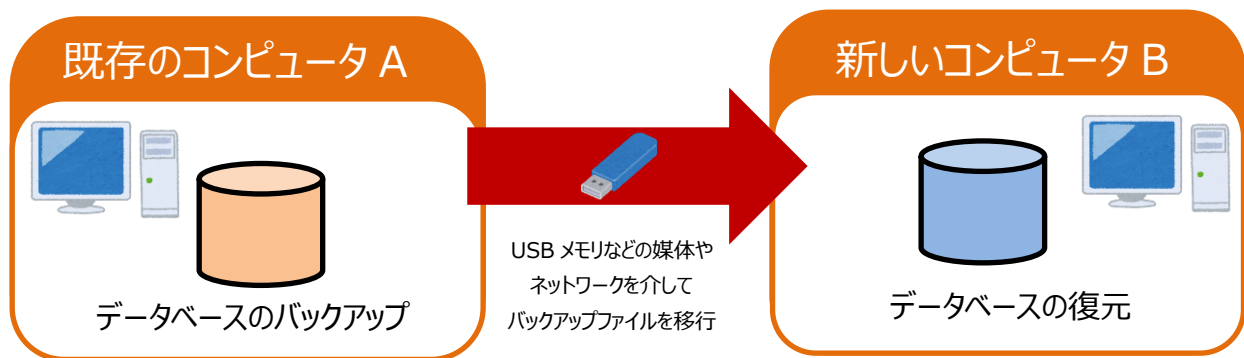
インストールしてある SQL のバージョンが、交換前の機器より交換後の機器が古い。

旧→新： SQL2012→SQL2014→SQL2016→SQL2017→SQL2019→SQL2022

ただし、基本このような状態は特殊事例となりますので、以降で行うリストア時に、何らかのエラーが表示された場合はご相談下さい。

3. 作業の流れ

まず既存のコンピュータ A で作成したデータベースのバックアップファイルを出力します。次に、そのバックアップファイルを新しいコンピュータ B で復元するとデータを移行できます。



4. バックアップ方法（交換前の機器で行います）

「データ管理の達人」と達人 Cube の「PC 環境移行ツール」を利用して、HDD にバックアップを取得します。

※ バックアップ処理を実行する前に！！

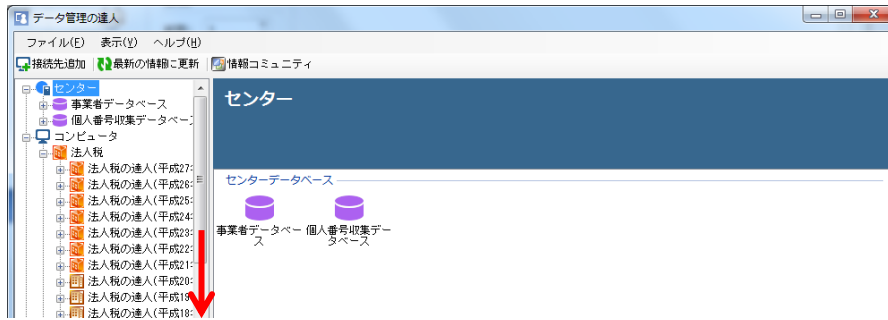
達人システムの業務プログラムは、全て終了して下さい。（業務使用中はできません。）

タスクバーにも、業務プログラム名が表示されていないことをご確認ください。

(1) 「達人 Cube」を起動し、【データ管理】をダブルクリックして下さい。



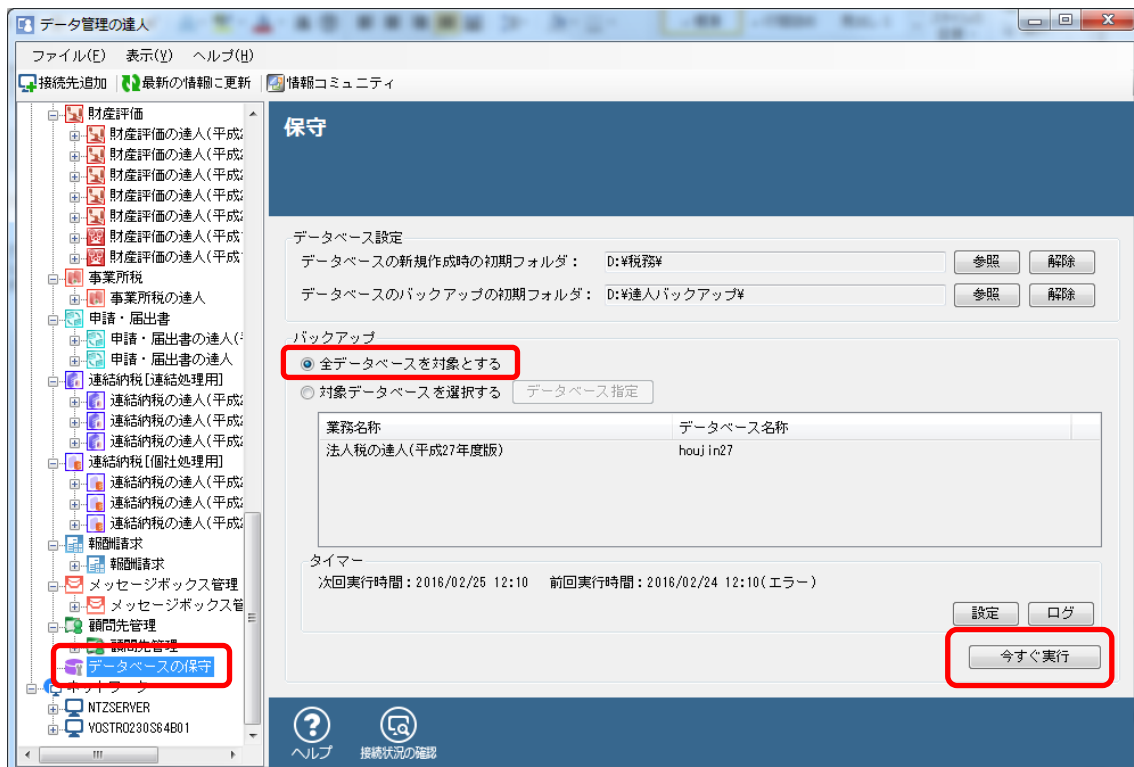
(2) 画面左側のスクロールバーを一番下まで移動して下さい。



(3) 画面左下の【データベースの保守】をクリックして下さい。

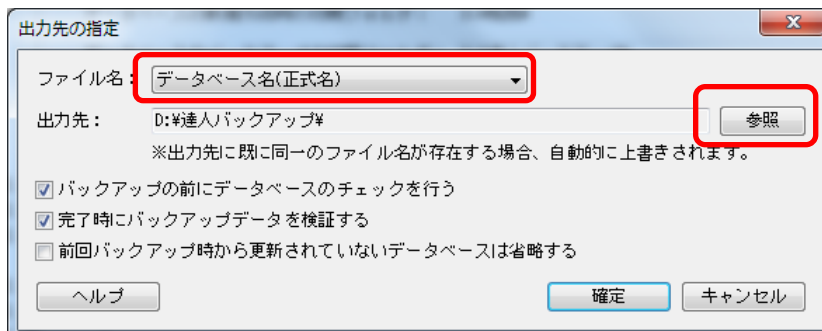
「全データベースを対象とする」にチェックがついていることを確認して下さい。

【今すぐ実行】ボタンをクリックして下さい。

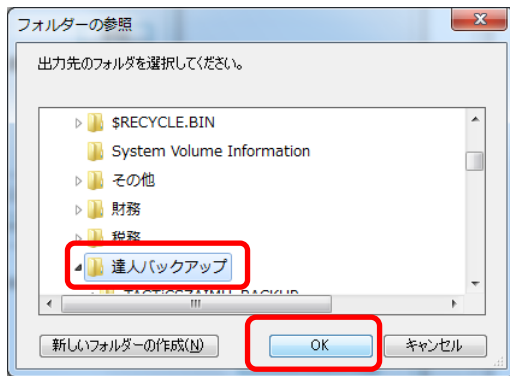


(4) 「ファイル名」は「データベース名（正式名）」を選択して下さい。

出力先の右側の【参照】ボタンをクリックして下さい。



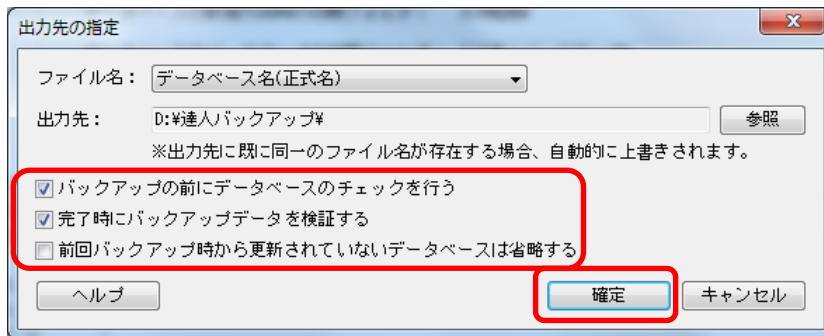
(5) バックアップ先のフォルダを選択してから、【OK】ボタンをクリックして下さい。



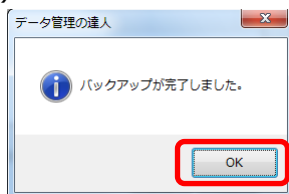
！！バックアップを保存する場所を指定して下さい。

(6) 以下のチェックの有無を確認してから、【確定】ボタンをクリックして下さい。

- ・バックアップの前にデータベースのチェックを行う：チェック有り
 - ・完了時にバックアップデータを検証する：チェック有り
 - ・前回バックアップ時から更新されていないデータベースは省略する：チェック無し
- バックアップが開始されます。



(7) バックアップが完了すると、以下の画面が表示されます。【OK】ボタンをクリックして下さい。

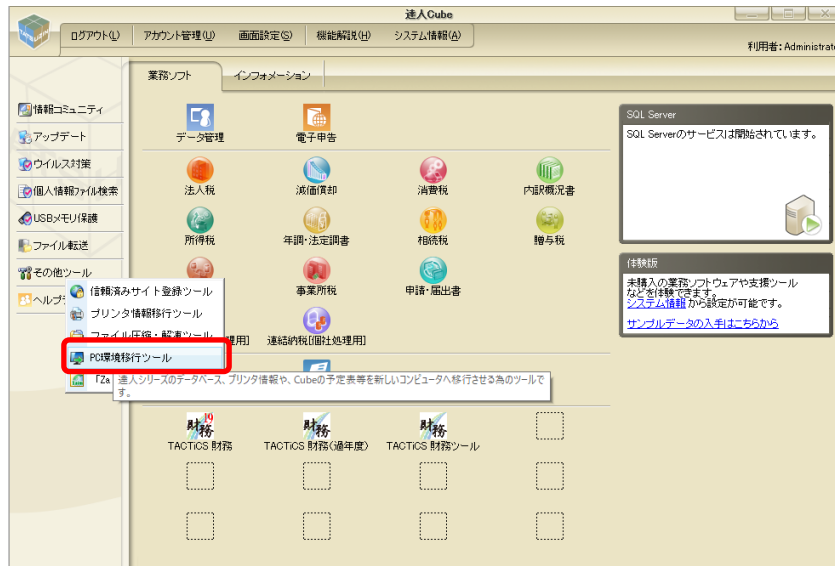


(8) つぎに、一括復元用のデータをバックアップします。

達人 Cube の左側にある【その他ツール】をクリックして下さい。



(9) 【PC 環境移行ツール】をクリックして下さい。



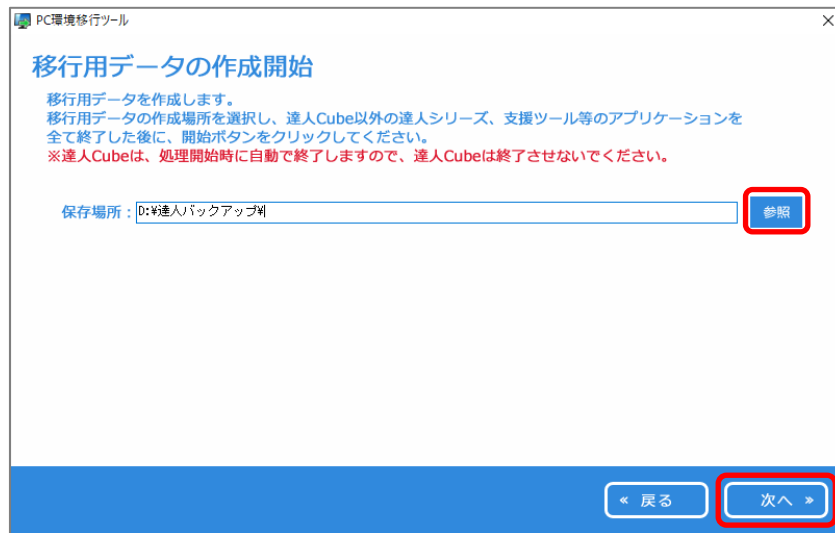
(10) 【移行用データの作成】をクリックして下さい。



(11) 【データベースのみ】をクリックして下さい。



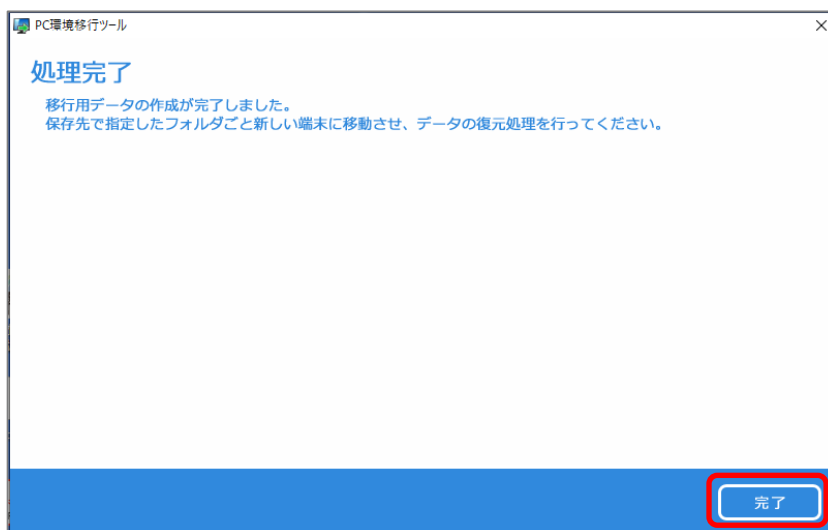
(12) 【参照】をクリックし、バックアップ先のフォルダを選択して【OK】をクリックして【次へ】をクリックして下さい。



(13) 【処理実行】をクリックして下さい。バックアップ作業が開始されます。



(14) 【完了】をクリックして、一括復元用のバックアップが完了です。



(15) バックアップデータが入っているフォルダを取り出し可能な媒体に、コピーを行って下さい。
ネットワークで該当機器にコピーすることもできます。

5. 新しいコンピュータに [達人 Cube] [SQL server] [業務ソフトウェア] をインストールする方法

(1) 達人 Cube のインストール

- ① Web ブラウザを起動し、検索バーに「達人 Cube ダウンロード」と入力して検索します。
- ② [「達人 Cube ダウンロードサイト」](#)にアクセスし、【達人 Cube ダウンロード】をクリックします。
- ③ インストール時に『達人シリーズ ライセンス証書』に記載されたプロダクトコードを入力して下さい。

(2) SQL server のインストール

- ① 「達人 Cube」にログインし、【アップデート】をクリックします。
- ② アップデートコンテンツの【その他】をクリックし、【更新情報取得】をクリックします。
- ③ 【SQL2022 セットアップ】をクリックして選択し、【アップデート】ボタンをクリックします。
- ④ 画面に表示された設定は変更せずに【次へ】をクリックして画面を進め、【インストール】ボタンをクリックします。
- ⑤ インストールが完了したら、「達人 Cube」の右上にある【×】をクリックしてから【終了】をクリックし「達人 Cube」を終了します。
- ⑥ 再度「達人 Cube」にログインします。
- ⑦ 「達人 Cube」の右側にある SQL Server のサービスが開始されていることを確認します。

(3) 業務ソフトウェア のインストール

- ① 「達人 Cube」の左側にある【アップデート】をクリックします。
- ② アップデートコンテンツの【達人シリーズ】をクリックし、【更新情報取得】をクリックします。
- ③ インストールしたい業務プログラムをクリックして選択し、【アップデート】をクリックします。
- ④ 画面の指示に従いインストールを行います。



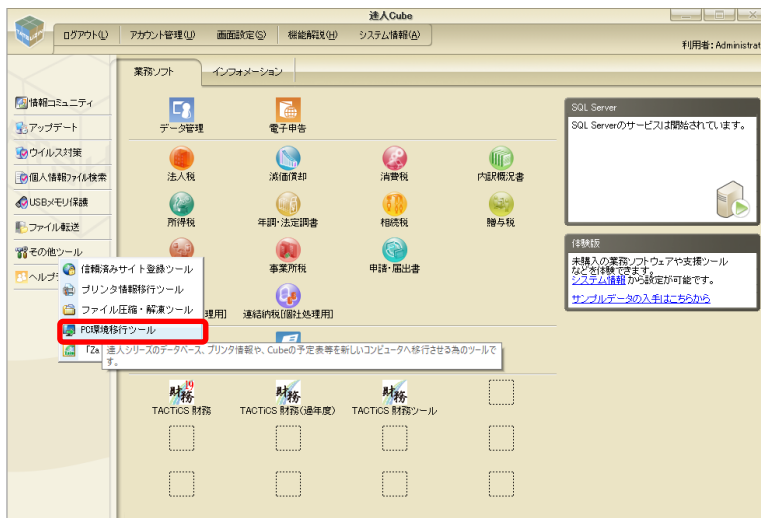
6. リストア方法（交換後の機器で行います）

達人 Cube「PC 環境移行ツール」を用いて、データを一括復元します。

(1) 達人 Cube にログインし、左側にある【その他ツール】をクリックして下さい。



(2) 【PC 環境移行ツール】をクリックして下さい。



(3) 【移行用データの復元】をクリックして下さい。



(4) 【参照】をクリックし、バックアップデータを保存したフォルダを選択して【次へ】をクリックして下さい。

PC環境移行ツール

復元処理の開始

移行元で作成した移行データの場所を選択し、達人Cube以外の達人シリーズ、支援ツール等のアプリケーションを全て終了した後に、開始ボタンをクリックしてください。
 ※達人Cubeは、処理開始時に自動で終了しますので、達人Cubeは終了させないでください。

場所:

参照

戻る 次へ

(5) 復元されるデータが一覧で表示されます。このまま【次へ】をクリックして下さい。

PC環境移行ツール

データベースの復元場所の確認

データベースのファイルの復元場所は、以下の場所となります。
 復元場所を変更する場合は、復元場所の変更ボタンより、場所を選択してください。

復元場所の変更 復元場所の一括変更

プログラム名	データベース名	場所名
法人税の連入(平成21年度版)	houjin21	
法人税の連入(平成23年度版)	houjin23	
法人税の連入(平成24年度版)	houjin24	
法人税の連入(平成25年度版)	houjin25	
法人税の連入(平成26年度版)	houjin26	
法人税の連入(平成27年度版)	houjin27	
法人税の連入(平成28年度版)	houjin28	
法人税の連入(平成29年度版)	houjin29	
法人税の連入(平成29年度版)	houjin	
法人税の連入(平成30年度版)	sample	
法人税の連入(平成30年度版)	houjin30	
法人税の連入(平成31年度版)	houjin31	
減価償却の連入	genka	
減価償却の連入(平成31年度以降用)	genka31	
消費税の連入	kenshu	

戻る 次へ

(6) 【処理実行】をクリックして下さい。復元作業が開始されます。

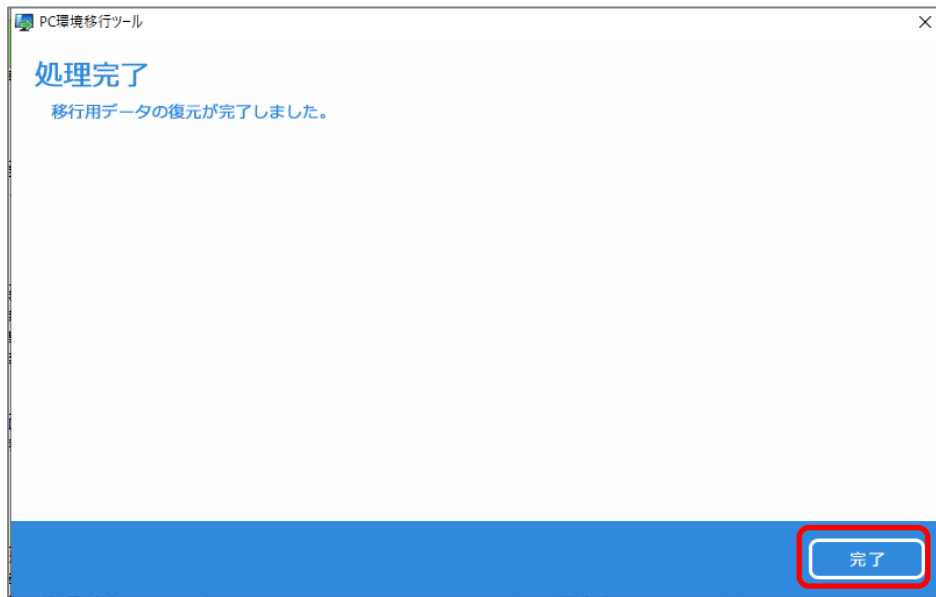
PC環境移行ツール

処理実行

移行用データの復元処理の準備が完了しました。
 復元処理には、かなりの時間がかかる場合があります。
 また、復元処理中は、アプリケーション等を操作しないでください。

戻る 処理実行

- (7) 【完了】をクリックし、データの復元作業が完了です。
コンピュータ A のデータをコンピュータ B に移行できました。



※復元中などに予期せぬエラーメッセージが表示された場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。